

スズメバチに注意しましょう！

夏から秋にかけては、スズメバチが翌年の巣作りを担う新しい女王蜂を育てる期間で、ハチが過敏になります。農作業や野外での活動の際に刺されないように気を付けましょう。



○スズメバチの習性

スズメバチは横への動きに反応しやすいので、ハチを手で払ったり急に向きを変える動きは危険です。

また、黒いものに対して激しく攻撃します。複数のハチに刺された場合には、生命に危険が及ぶ場合もあり、注意が必要です。

○スズメバチが近くを飛んでいたら

スズメバチは刺激を与えなければ、人間を刺すことはありません。決して慌てないようにしましょう。ハチが飛んでいる場合は、近くに巣がある可能性がありますので、速やかにその場所から離れましょう。

○スズメバチに刺されないための予防策

- ①黒いものに向かってくる性質があるので、黒いものを身につけない。
- ②匂いに向かってくるので、強い香りのする香料はつけない。
- ③ハチに出会ったら、大声を出したり大きな動作をしない。
- ④後ずさりして離れる



ハチの巣を見つけたら

黒松内町では、建物などに作られたハチの巣の除去は、建物などを所有する方に行っていますことになっています。

ハチの巣を自分で除去する場合は、防護服の貸し出しや駆除剤の斡旋を行っています。また、自分でハチの巣を除去できない場合は、駆除業者の紹介を行っていますので役場住民課にご相談ください。なお、駆除剤の購入や駆除業者による除去は有料となります。